

渋川北群馬感染症発生動向調査情報（週報）

2024年第48週（2024年11月25日～2024年12月1日）

令和6年12月5日

- ★インフルエンザが流行シーズンに入りました。A型の報告が大半を占めています。
- ★インフルエンザの報告は、増加しています。（今週：3.33、先週：3.00）
- ★新型コロナウイルス感染症の報告は、減少しています。（今週：2.83、先週：3.33）
- ★手足口病の報告は、継続しています。（今週：0.75、先週：0.75）



全数報告疾患

【五類感染症】

・梅毒…1件（40歳代男性）

詳細はこちら

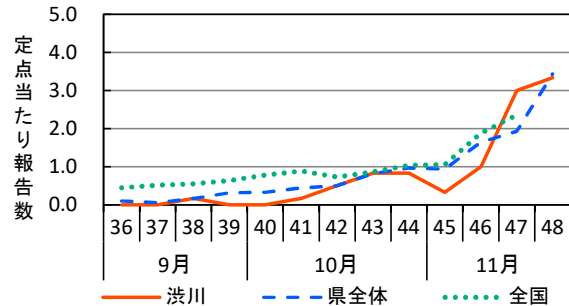


「U＝U 知ることから、もう一度。12月1日は世界エイズデー。」

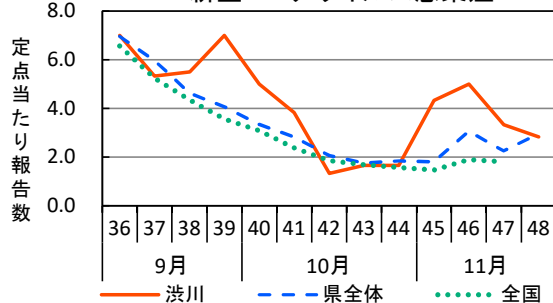
HIV治療を受け、血液中のウイルス量が検出できない状態を6か月以上維持しているHIV陽性者からは、性行為によってHIVが感染することがないことが確認されています。

これは、Undetectable（検出限界値未満）＝Untransmittable（HIV感染しない）、略して「U＝U」と呼ばれています。

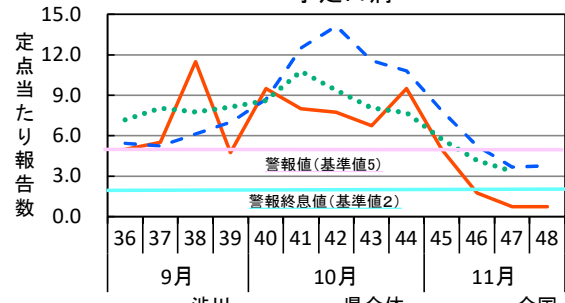
インフルエンザ



新型コロナウイルス感染症



手足口病



疾患別報告数一覧

上記グラフは、渋川北群馬地域注目疾患について掲載しています。

インフルエンザ／COVID-19定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	渋川	県全体		渋川	県全体
インフルエンザ	3.33	3.44	急性出血性結膜炎	-	-
新型コロナウイルス感染症	2.83	2.96	流行性角結膜炎	2.00	0.86
R S ウイルス感染症	0.50	0.47	基幹定点把握疾患		
咽頭結膜熱	0.75	0.36	疾病名	定点当たり報告数	
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.00	1.43		渋川	県全体
感染性胃腸炎	3.50	4.23	細菌性髄膜炎	-	-
水痘	0.25	0.79	無菌性髄膜炎	-	-
手足口病	0.75	3.77	マイコプラズマ肺炎	-	1.78
伝染性紅斑	1.00	0.55	クラミジア肺炎	-	-
突発性発しん	0.50	0.49	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-
ヘルパンギーナ	-	0.08	インフルエンザ（入院患者）	1.00	0.44
流行性耳下腺炎	-	0.04	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	3.00	5.00

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「渋川」は、渋川北群馬地域を指します。

※凡例 警報レベル 注意報レベル

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。



【お問合せ先】

渋川保健福祉事務所 保健係

E-mail : shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp

TEL : 0279-22-4166